



▲執務室には、医療用に開発された腰の負担を軽減させる椅子を導入

## いまどき オフィス探訪

1日の大半を過ごすオフィス。せっかくならば、働きやすい環境を整えたいところ。いまどきのオフィスを訪ね、これからのオフィス環境のあり方を探ります。

### 「都会のオアシス」がコンセプトの 収益を生み出す プロフィットオフィス

#### 株式会社 Legaseed

- 所在地 東京都港区港南2-16-3
- 業種 人材コンサルティング
- 従業員 77名（契約社員等含む）



▲「LOUNGE（ラウンジ）」エリア  
社員だけでなくお客様も利用できるスペース



▲物語の始まりを予感させるエントランス

コロナ禍以降、オフィスの縮小に踏み切った会社も多いなか、オフィスを単なる働く場所としてだけでなく、収益を生み出す場として再構築した会社がある。品川駅直結のビルに本社を構える株式会社Legaseedだ。

「コロナ禍では、レガシードでも完全リモートワーク体制を取りました。それでも営業、採用は順調でしたが、そのなかで、オフィスの在り方について、単に働く場所としてだけでなく、会社の理念浸透や、業績アップも図れる場所にするのができるのではないかと感じました」と、同社の代表取締役CEOの近藤悦康氏は振り返る。

当時、オフィスの移転を計画していた同社は、新オフィスのコンセプトを「都会のオアシス」とし、「収益を生み出すプロフィットオフィス」をつくりあげた。

#### 収益を生み出す プロフィットオフィスとは

オフィスを魅力的な空間にすることでまず第一に挙げられる効果は、社員が出社したくなることでコミュニケーションが生まれ、新たなイノベーションが形づくられ





▲通路の隠し扉を入ると、掘りごたつ仕様の会議室が



▲「CAVE（洞窟）」と呼ばれる小会議室。秘密基地のような趣がある



▲発想を豊かにするための、遊び心にあふれた執務スペースが数多くある



▲通路の壁には、社員1人ひとりの「志」が書かれている



▲「OASIS（オアシス）」エリア

社員のワークプレイスとしてのほか、イベントやドラマ・CMの撮影にも活用される

るという点だ。

また、遊び心にあふれた個室や会議室など、人を惹きつけるデザイン性の高いオフィスをつくることで、ドラマやCMの撮影現場としての利用も多いという。

同時に、魅力的なオフィスは顧客や取引業者、就職を考える学生の興味をかき立てる。オフィスツアーを実施することで、来訪者に感動を届けることができ、インターンや説明会に参加する学生も増えた。

また、会社の考えや目指す方向をオフィスの各所にちりばめることで、日々理念の浸透を促進することができると。同社の社内には、社員1人ひとりが、手書きで自分の「志」を書き込むスペースもつくられている。

「オフィスを魅力的にすることのメリットは大きいのです」。近藤CEOはいう。同社ではオフィス移転にあたって、こうしたプロフィットオフィスのコンセプトを銀行に説明し、多額の融資を引き出すことができたという。

同社では毎日無料のオフィスツアーを実施している。プロフィットオフィスというコンセプトは、参考にはできないのではないか。

